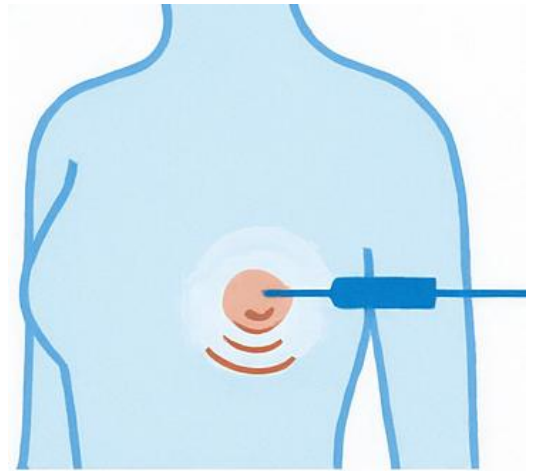


新しい乳がん治療がはじまりました

乳がんに対するラジオ波焼灼療法

◆ 切らずに治す乳がん治療

電極針で腫瘍(しこり)を貫き、通電によってがんを焼き殺す治療法です。
外科手術を行わずに、乳がんを治療することが可能です。



◆ 適応

腫瘍径 1.5cm以下、腋窩リンパ節転移や遠隔転移のない
限局性早期乳がんが対象となります。

※ 適格基準があります。すべての方が対象になるわけではありません。
主治医にご相談ください

◆ メリット

- ✓ 乳房にメスを入れずにがんを
なおすことができる
- ✓ 傷整容性に優れる
- ✓ 体への負担が少ない

◆ 合併症

- ・硬結:2.7%
- ・皮膚熱傷(やけど):1.9%
- ・創部感染:1.4%
- ・皮下出血:1.1%
- ・乳腺炎:0.6%
- ・陥没乳頭:0.5%
- ・血腫・皮膚潰瘍・創壊死:各0.3%

◆ 治療のながれ

- ・全身麻酔下での手術
- ・センチネルリンパ節生検も同時に行います
- ・入院期間は、乳房温存術と同じ
- ・術後1～2ヶ月で放射線治療を行います
- ・放射線照射終了3ヶ月後、がんの遺残がないか針生検で確かめます。
- ・術中・術後にがん遺残が疑われる場合、外科的切除へ変更します

2025年7月より
開始します